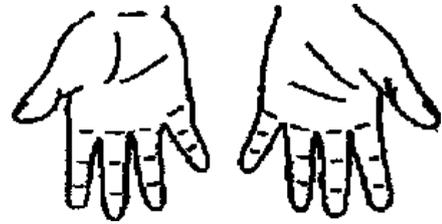
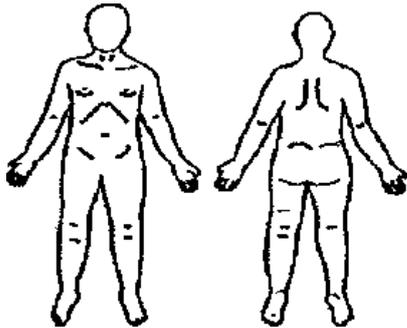


肢体不自由の状況及び所見

神経学的所見その他の機能障害(形態異常)の所見(該当するものを で囲み、下記空欄に追加所見記入。)

1. 感覚障害(下記図示) : なし・感覚脱失・感覚鈍麻・異常感覚
2. 運動障害(下記図示) : なし・弛緩性麻痺・痙性麻痺・固縮・不随意運動・しんせん・運動失調・その他
3. 起因部位 : 脳・脊髄・末梢神経・筋肉・骨関節・その他
4. 排尿・排便機能障害 : なし・あり
5. 形態異常 : なし・あり

参 考 図 示



右		左
	上肢長cm	
	下肢長cm	
	上腕周径cm	
	前腕周径cm	
	大腿周径cm	
	下腿周径cm	
	握力Kg	

×変形 ■ 切離断 ▨ 感覚障害 ▨ 運動障害

関係ない部分は記入不要

動作・活動 自立 半介助 全介助又は不能 ×, ()の中のものを使う時はそれに

寝返りをする		シャツを着て脱ぐ	
あしを投げ出して座る		ズボンをはいて脱ぐ(自助具)	
椅子に腰かける		ブラッシで歯を磨く(自助具)	
立つ(手すり、壁、杖、松葉杖、義肢、装具)		顔を洗いタオルで拭く	
家の中の移動(壁、杖、松葉杖、義肢、装具、車椅子)		タオルを絞る	
洋式便器にすわる		背中を洗う	
排泄の後始末をする		二階まで階段を上って下りる(手すり、杖、松葉杖)	
(箸で)食事をする(スプーン、自助具)		屋外を移動する(家の周辺程度)(杖・松葉杖、車椅子)	
コップで水を飲む		公共の乗り物を利用する	

注 身体障害者福祉法の等級は機能障害(impairment)のレベルで認定されますので()の中に がついて いる場合、原則として自立していないという解釈になります。

